

## 恵那高等学校 部活動方針

### ■ 目 標

1. 生徒の自主的、自発的な参加によりスポーツや文化に親しませ、責任感、連帯感の涵養等を促す。
2. 生徒の発達段階に応じて心と体の成長を促し、生涯にわたってスポーツや芸術に親しむ基礎を育む。

### ■ 部の設置

#### (運動系)

- ・陸上競技 ・軟式野球 ・サッカー ・ソフトテニス (男女) ・テニス (男女) ・弓道 ・ボート
- ・バスケットボール (男女) ・バレーボール (男女) ・バドミントン ・新体操 ・剣道 ・卓球

#### (文化系)

- ・英会話 ・新聞文芸 ・茶華道 ・科学 ・美術 ・音楽 ・放送 ・演劇

### ■ 活動時間・休養日

#### ・学期中の休養日

平日の休養日は計画的に設ける。

週休日の1日は休日とすることを原則とし、活動日数を年間の休日日数の1/2以内にとどめる。

#### ・長期休業中の休養日

試合または大会を除き、休業日数の1/2以内とする。

#### ・一日当たりの活動時間

学期中の平日の活動は、18時までには終了する。

学校の休業日(学期中の週末を含む)の活動は、半日を原則とする。

#### ・その他

※考査時間割発表後、考査が終了するまでと課題テスト前日は原則として活動を禁止する。

※学期中の週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

※試合期や長期休業など、まとまった練習等の時間が必要となる場合には、それを妨げるものではないが、超過した活動日数や時間については、休養日や時間を他の日に振り替える。

※地区レベル以上の校内で承認された大会等に限り、18時30分までの延長練習を大会等の2週間前から5日間まで認める。活動禁止期間については、該当選手等について1時間程度の活動を認める。

### ■ 体罰等の根絶

部活動顧問(社会人、外部指導者を含む)は、運動部活動の実施に当たっては、体罰・ハラスメント・不適切な発言等のない指導をあらためて徹底する。

### ■ 安全配慮と緊急体制の整備

日頃から安全点検や安全指導、危機管理体制の確認等、事故防止に向けた取組を行う。

### ■ 保護者の理解と協力

保護者の理解と協力は、部活動の運営上欠かすことができないことから、顧問としての指導に関する基本方針・年間、月間計画等を明確にし、保護者に示す。

### ■ その他